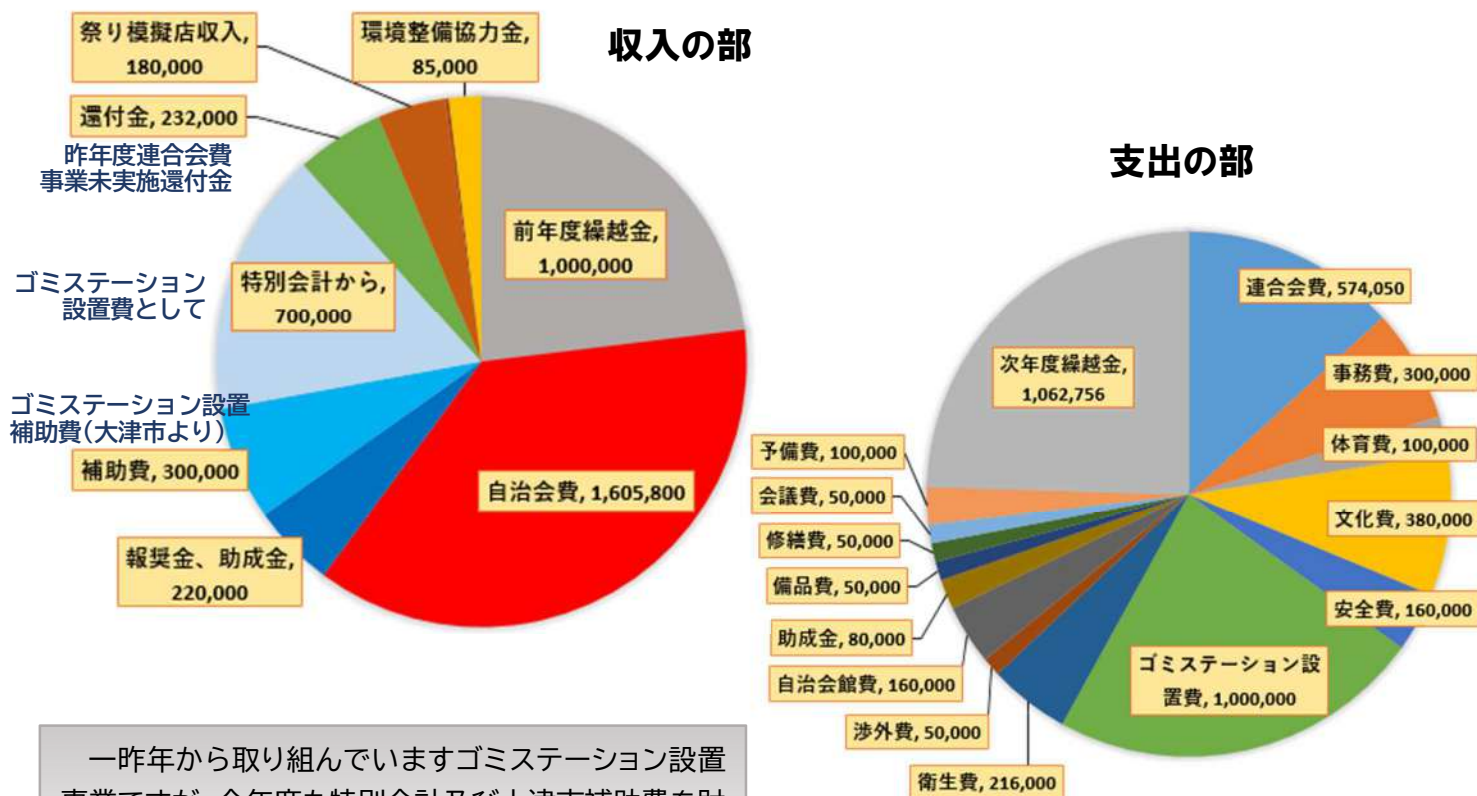


2022年度衣川台自治会・自主防災部の総会報告

本年度の総会は、コロナ禍の為、書面での議決とさせていただきます。

2022年3月19日を締切として書面表決書を提出いただき、総会予定日の3月20日9時に集計結果を確認いたしました結果、会員269世帯中200世帯の提出ですべての議案について過半数の賛成をもって承認されました。(有効票199票の内、議案により承認数は異なりますが196票から199票でした。)

2022年度予算



一昨年から取り組んでいますゴミステーション設置事業ですが、今年度も特別会計及び大津市補助費を財源として取組ます。

また、今年度から環境整備協力金として非自治会員からもゴミステーション維持管理費の負担をお願いすることといたします。

昨年度コロナ禍の為、連合会事業未実施分として3月に還付されました。衣川台の会計期間は3月～2月である為、今年度の収入の部に計上しています。

コロナの関係で今年度の事業が計画通り実施出来るかどうかは見通せませんが、万一コロナ禍で各種事業が実施出来なかった場合は、事業費が少なくなり次年度繰越金が増えるため、次年度繰越金の100万を超える額を特別会計に繰入することになり、結果的にゴミステーション設置費として特別会計から支出する額が少なくなります。

※ ゴミステーション設置費は特別会計から支出及びゴミステーションに対する市補助費は特別会計の収入として予算化していますが、収支を分かり易くする為、上記グラフに含めております。

2022年度 事業・行事予定

月	事業・行事予定	月	事業・行事予定
4月	自治会のあり方検討（未加入者への働きかけ、組再編等）準備	9月	衣川台たより（秋号）発行
	成安造形大学学生寮に係る大学との協議		9/11 学区軽スポーツ大会参加（グランドゴルフ・インディアカ大会）
	4/17 衣川天満宮 例大祭（宵宮・子ども神輿は中止）		9/19 学区敬老のつどい参加
5月	衣川台だより（新年度開始号）発行	10月	10/9 学区市民運動会の参加
	5/15 防災・安全パトロール		秋の天神川清掃
	5/15 学区スポーツ大会の参加（ソフトボール大会）		衣川台敬老のつどい『第3回銀フェス』開催
	5/28 健康ウォーキングの参加		10/30 仰木の里フェスタ2022の参加
6月	自治会のあり方検討会（第1回）	11月	11/5 健康ウォーキングの参加
	6/12 第一回防災訓練		11/13 学区防災訓練
	6/18 春の天神川清掃	自治会のあり方検討会（第3回）	
	6/19 学区スポーツ大会の参加（バレーボール大会）	12月	衣川台だより（冬号）の発行
6/26 琵琶湖市民清掃（予備日7/17）	衣川台 年末一斉清掃		
7月	鞍掛神社 例大祭	歳末助け合い募金活動の実施	
	7/18 学区子どもフェスタの参加	1月	1/15 学区スポーツ大会参加（卓球）
8月	自治会のあり方検討会（第2回）	3月	衣川台だより（年度末号）の発行
	衣川台夏祭り		2023年度自治会総会の開催

2022年度 衣川台自治会 新役員名簿

組 織	役 割	組	氏 名
自治会長	自治会事務総括	3	梶原 邦裕
副会長	環境保全部長	14	吉田 勝
	総務部長	4B	富高 竜人
	文化体育事業部長	1	小城 麻衣
会 計	経理（予算・会計）担当	11	鯉谷 忠夫
会 計 監 査	経理監査（2021年度会計）	1	東 悠里
総務部	衣川台だより等広報担当	1	松田 八郎
	広報等・掲示板・回覧版	3	進藤 麗子
		14	岡村 悦道
	印刷機管理	4B	和田 紗織
	北・南自治会館管理担当	【北】 2	堀部 史男
【南】 9	中村 鞠子		
環境保全部	天神川を美しくする会、琵琶湖清掃、年末清掃、 大津市への要望、緊急改善要望（舗装、街灯、 ミラー等の修繕依頼）、ごみステーション整備	11	山根 正典
		15	広重 信彦
		8	加藤 詔三
文化体育 事業部	体育文化活動担当	7	荒川 靖久
		12	野間 八十一
		13	梅田 稔
		5	藤島 尚子
		4A	杉浦 修
		10	山本 淳子
仰木の里学区 派遣役員	社会福祉協議会 福祉委員	6	田村 俊文
	自治連合会 派遣役員	11	藤原 美代
		14	吉田 勝

新役員ご挨拶

自治会長 梶原 邦裕 (3組)



本年度の自治会長に就任することになりました。衣川台に来て5年余り、地域の代表というには未熟であると承知しておりますが、皆様からのお力添えをいただきながら、この1年を務めてまいりたいと思います。

日頃の防災活動をはじめ、安心して暮らせる街づくりを目指した活動を考えていますのでご協力よろしくをお願いいたします。

総務部長 富高 竜人 (4B組)

令和4年度(2022年度)の総務部長を務めることになりました、4B組の富高です。

初めての役員が三役ということに少々戸惑いはありますが、自治会の一員として役割を果たせるよう、自分にできることを少しずつ積み重ねていきたいと思っています。一年間よろしくお願い致します。



環境保全部長 吉田 勝 (14組)

トラ年だというのに、阪神が勝てない日々が続いており、気分が上がらない14組の吉田です。

大勢で集まるのが怖い状態が続いておりますが、また、多くの方が集まって大声で笑い、歌える日が必ずきます。

その時に、充実した行事が行えるように自治会としての準備に努めていきたいと思っています。

何分、初めて自治会役員をやらせていただきますので、至らない点が多々あると思いますが、お気づきになられた事は、どんどん教えてください。よろしくお祈りします。



文化体育部長 小城 麻衣 (1組)

NO MUSIC NO LIFE ♪ 音楽をこよなく愛する1組の小城です。

本年度の文化体育部長をさせていただくことになりました。

コロナ禍で実現できなかった様々な行事を今年は実現させて、笑顔のたえない健康な街づくりに貢献できればと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



会計 鯉谷 忠夫 (11組)

八十老、出る幕じゃないのに出しゃばりました。お金を触るのが大好きなんです。

責任感? 持ち合わせません。

頑張る? しません。体に悪そうだし、濁音が汚く大嫌いな言葉です。

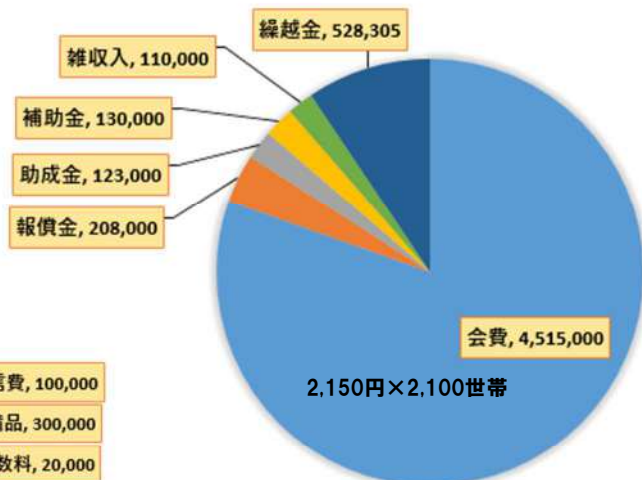
自然体で、ニコニコ楽しくやって行きたい。どうぞよろしく。



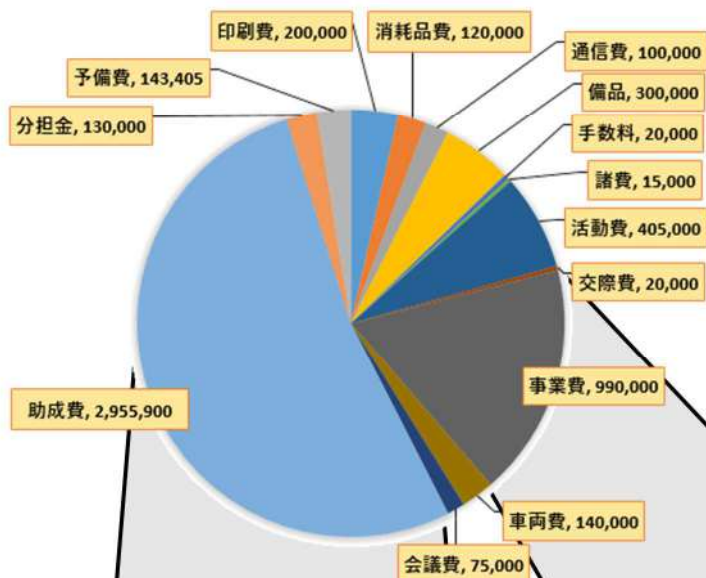
仰木の里学区自治連合会の活動紹介

皆さんの自治会費 6,000円の内 2,150円を学区自治連合会に連合会費として収めています。学区自治連合会がどういった活動をされているのか、どのように会費が活用されているのかご存知ですか？今号では学区自治連合会の総会資料を通じてその活動を紹介します。

2022年度予算 収入の部



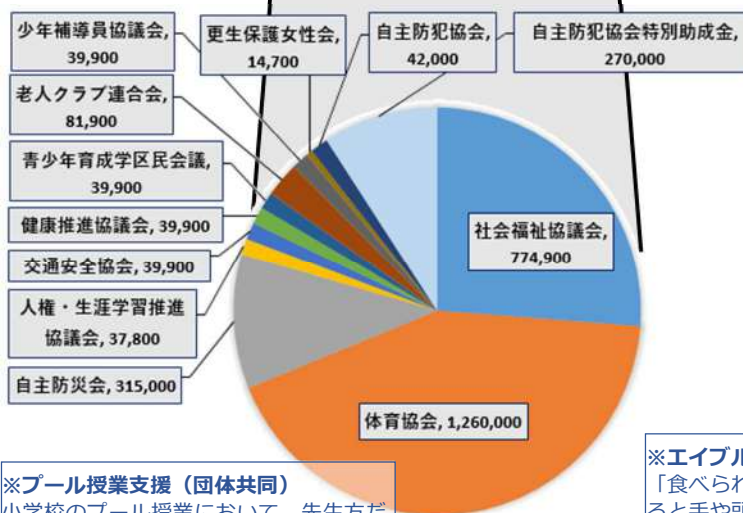
2022年度予算 支出の部



※ 支出額の約半分を各種団体助成費が占めていますが、2018年度まで個別に収めていた社協、体協、自主防会費を自治連経由で収めることになったためです。

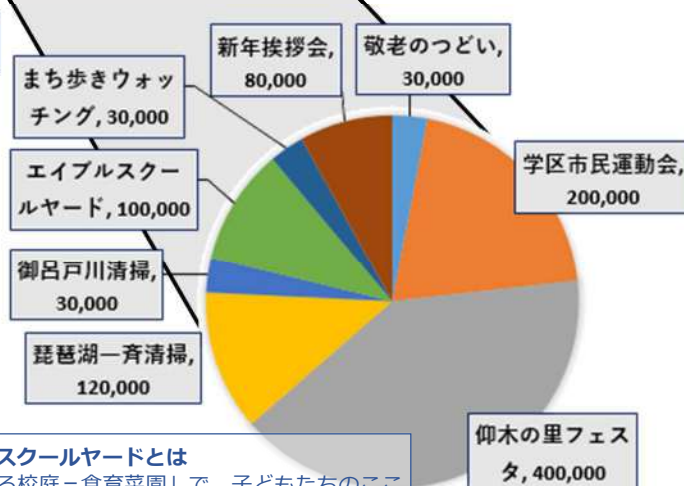
※ 昨年度はコロナ禍の為、各種事業が未実施となった為、各種団体から約40%の返金を受け、自治連事業未実施分と合わせて会費の40%が各自治会に返却されています。

各種団体助成費内訳



※**プール授業支援（団体共同）**
小学校のプール授業において、先生方だけでは児童の安全を確保することが難しい為、各団体から支援要員を募りプール授業支援（見守り）を行っています。

事業費内訳



※**エイブルスクールヤードとは**
「食べられる校庭=食育菜園」で、子どもたちのこころと手や頭をつなぎ「生きるちから」や「いのちの循環」を学ぶ教育活動プログラムです。その活動のベースとなる菜園を支援することで、学校と地域をつなぎ直し、協力し合う地域づくりを目指します。

学区の各団体は我々の生活に密着した活動をされていますが、限られた紙面では十分に紹介することが出来ません。仰木の里学区創立20周年デジタル記念誌ホームページに団体紹介ページがありますので是非ご覧ください。

<http://oginosato.jp/kinenshi/dantai/index.html>



自主防災部から

知ってました？

大きな災害になるほど 隣近所の助け合いが大切になります

衣川台自主防災部 事務局長 堀内敦司

◆近年、大津市では、地震のみならず大雨による被害も毎年のように見られるようになりました。災害は大きくなればなるほど、隣近所の助け合いが必要になります。隣近所の助け合いを「共助」といいます。今回は「共助とは何？」を考えてみます・



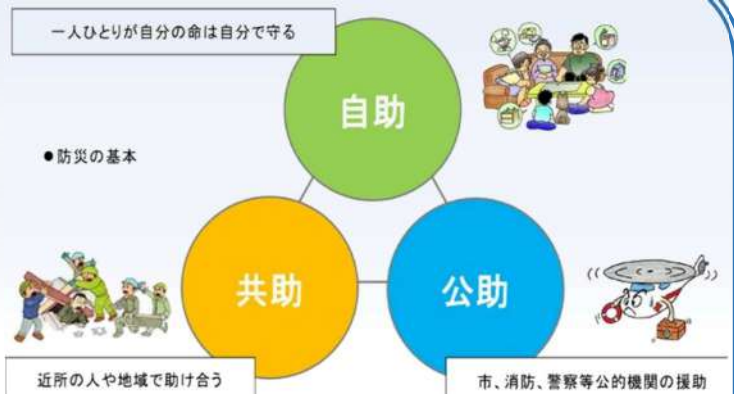
災害における 【自助】【共助】【公助】

- 【自助】とは自分自身や家族の命と財産を守る為の自分や家族の防災への取り組み。
- 【共助】とは災害時にまず自分や家族の安全を確保した後に隣近所と助け合う事。
- 【公助】とは市役所、消防、警察、自衛隊などによる公的な支援。

自分で準備するのはめんどくさいなあ、
消防が来てくれるし 大丈夫でしょ？

→いやいや、災害時には【公助】はあてになりません

☆大きな災害になると、消防は来ないの？自衛隊は？



大規模災害時の「公助の限界」

- ・災害が大規模になればなるほど、市の職員が対応する住民の人数が増えて、すぐにパンクしてしまいます。
- ・また、道路や交通手段に大きな被害が出ると物資を運ぶ物流も機能低下します。

公助について考えると ～大津市の職員数～

大津市人口 統計(令和3年11月1日)
人口：344,040人
世帯数：153,566世帯



大津市職員
約2,300名
⇒市民約150人
に1人



消防職員
約320名
⇒市民約1000人
に1人



消防車：14台
救急車：10台
⇒いずれも市民約
30000人に1台

災害が大規模になるほど「力」を発揮する 自助と共助

- ・阪神淡路大震災では生き埋めや閉じ込められた方のうち、約9割の方が自力や家族【自助】友人隣人【共助】に助けられています

衣川台自主防災部は、町内の共助の力を高める取組みを行っています。

2022年度はコロナ禍でも実施できるような防災訓練や啓発活動を行う予定です。活動員も常時募集中です。お問い合わせは堀内 080-4246-8508 まで



傘下団体からの一言

衣川台老人クラブ（みどり会）

2022年の活動について

4月に入り新年度の活動が始まりましたが、相変わらずのコロナ禍で盛り上がり欠けるのは皆様も同じではないでしょうか。今年、みどり会は創立40周年の記念すべき年に当たり、11月27日（日）に記念式典を計画しています。自治会にも案内をさせていただきますので宜しくお願いします。

今年のモットーを、**楽しくのんびり【運動、食事、学び、繋がり】**としました。

【運動、食事、学び】はフレイル予防に大切なことですが、更に【繋がり】を大事にしていこうと思います。特に自治会傘下団体さんとは年間行事を通じて次のように密にしていこうと考えています。

- ▽ 自主防災部さんとは防災訓練への参加、事前の呼び掛け
- ▽ 子ども会さんとは夏祭り（地蔵盆）での交流、「廃品回収お助け隊」への呼びかけ
- ▽ オアシス公園愛護会さんとは社会奉仕の日での共同作業

ただ最近、コロナ感染で「XE」なる変位ウイルスが発生し、第7波が心配されますが、これ以上活動を停止するわけにはいきません。

これからは感染予防をしっかりとウイズコロナしかないと思います。



昨年の社会奉仕の日

「若いですね」と言われずとも、早くマスクを外したい。

会長 田村重喜（11組）

子ども会

子どもたちが「楽しかったね」と仲間と共有できるような活動を！

衣川台の皆さまには、日頃から子どもたちを見守っていただき、また子ども会活動にご支援、ご協力いただきありがとうございます。地域の皆さまとの関わりが、子どもたちのより良い成長につながっていると日々感じています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大により、ここ数年は行事の中止や縮小を余儀なくされましたが、今年度は少しずつ再開していく考えです。

4月末に公園遊び(衣川湖岸緑地)、5月末に親睦会(衣川台南公園)など、密にならないよう、主に屋外での活動を考えています。子どもたちが生活の中で「楽しかったな」と思えるような、また、「楽しかったね」と仲間と共有できるような、そんな活動をしていきたい思いです。一年間よろしくお願い申し上げます。



会長 須藤洋子 (2組)

サークル寺子屋

感染防止対策をとりながら活動を再開しようと思います！

こんにちは。想いをカタチにする『サークル寺子屋』です。新型コロナ、なかなか落ち着きませんねえ。異世代間交流をモットーにするサークル寺子屋には活動がちょっとキビシク、何も出来ない日々が続いております。しかし、そこで燻っている私たちではありません！！今年度は感染防止対策をとりながら活動を再開しようと思います。



例えば…

- ◆手芸品や木工品・お家に眠っているお宝などを持ち寄って販売する『青空バザー』
- ◆子育てや家庭の悩み・ちょっとしたモヤモヤなど、誰か聞いてほしい…なんて事ございませんか？
私たちスタッフが耳をお貸しする『ちょっと聞いてよ寺子屋さん』
などなど企画中。



ご意見やアイデアも募集しています。南自治会館玄関にある寺子屋ポスト又はスタッフまでご連絡お願いします。

人と繋がることの大切さをひしひしと感じる今日この頃。何かお役に立ちたい…そんな気持ちでいっぱいです。

代表…星川 弘美(9組) 090-9046-5528
須藤 洋子(2組)、中村 圭子(2組)、藤原 美代(11組)

衣川台オアシス

コロナ禍の「ふれあいサロン」

令和3年度の衣川台オアシス「ふれあいサロン」は新型コロナウイルス感染症予防のため13回お休みし、サロンを開いた日数は12日となりました。



南公園でグランドゴルフに参加の皆さん(令和3年11月4日)

和田秀樹先生の言葉から

外に出よう。引きこもると脳は暗くなる。

80歳を過ぎた高齢者(幸齢者)にとって、最適な運動は「歩く」ことです。今回のコロナ禍ではスティーホームが推奨され、外出を自粛する人が増え、結果うつ病や認知症の人を含め、「元気がない人」や「意欲の衰えた人」が増えてしまった。その原因の一つに「幸せホルモン」の分泌量が減ったことです。

やる気や幸福感を高めしてくれる「幸せホルモン」は太陽の光を浴びたり、楽しいことをしたりすると、より多く出ます。



クリスマスパーティーお楽しみ抽選の景品数々(令和3年12月16日)



お弁当のお楽しみ



全員で楽器演奏



エアロビクス(令和3年11月18日)



おしゃべりと室内ゲームのお楽しみ(令和3年12月2日)

無気力になったり、不安やストレスを感じやすくなったりする家での引きこもりを無くして、大いに外に出てください。

衣川台オアシス「ふれあいサロン」は令和4年6月から再開します。

オカリナ演奏会

ピアノとフルートのコンサート

旅人「近江スケッチの旅から」お話し

衣川台のお花鑑賞

七夕お茶会

室内ゲーム(輪投げ、コミュニケーション麻雀など)

屋外ゲーム(グランドゴルフなど)

歌いましょう

座ってできるエアロビクス

等々計画していますので、多数の皆さまの参加をお待ちしています。

代表 田中正彦(11組)

いきいき百歳体操



介護予防で健康寿命を延ばそう



南自治会館で毎月水曜日（3回 14時～15時）

筋力を維持し外出に備えよう

百歳体操を主力に おおつ光くん体操

新たにハツラツ宇宙体操を取り入れました。

ご家庭での健康維持に役立て下さい。

世話人代表 山根正典（11組）



衣川台オアシス公園愛護会

心地よい作業に参加を

衣川台オアシス公園愛護会（通称：公園愛護会）は、衣川台南公園を毎月1回以上、史跡衣川廃寺跡を年間3回の除草清掃を主として行い、その他不定期に衣川台の北公園、西公園、東公園および成安造形大学沿いの通学路の環境美化活動を行っています。



史跡衣川廃寺跡除草作業に参加のみなさん



南公園除草作業参加のみなさん（令和4年3月）

コロナ禍の影響で種々の活動が制約されていますが、換気に心配の要らない屋外作業が中心ですので、三密を避けながら年間計画に沿って大勢のメンバーが集い、積極的に活動を展開しています。

“チョット気分転換に！

自分のできることをできる範囲で！

無理せずに！

をスローガンにして、令和4年度も29名のメンバーでスタートします。

代表世話人 石塚泰洋（13組）



刈り取った草の袋詰め



飛石防止ネットを張りながら作業



南公園の除草作業



南公園U字溝の清掃

衣川台はなづくりグループ

衣川台はなづくりグループ活動報告と今後の展望

こんにちは、2021 年度から衣川台通学路の花壇の管理を行なう「衣川台はなづくりグループ」です。
衣川台はなづくりグループとして大切にしたいことは

- 誰でも見たり触れたり楽しめる花壇づくり
- わざわざ衣川台を出なくても顔を合わせることができる場所づくり

です。土曜日の午前中に花壇の管理、その他適宜草抜きなどする予定です。



昨年 2021 年は
梅雨時期に藍を植えて『藍染にどうぞ』

秋には『仏花にどうぞ』

と題して、
眺めるだけではなく 触れることもできる
をテーマに花壇づくりをしました。



今後、この場所で休憩できるような
環境づくり、草木ぞめができるような
草木を育てることで、
「見るだけの花壇」から「触れる、人と人がつながる花壇」になる
ことを夢見て、活動します。
衣川台の皆様、今後とも温かい目で見守ってください。
よろしくお願いします。 代表 堀内敦司 (2 組)

藍染と渋沢栄一

渋沢栄一が生まれた「中の家」でも藍を栽培し、染料となる藍玉を製造
していました。

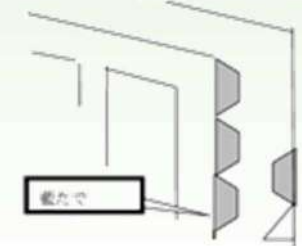
さらに、藍を栽培している農家から藍を買い付け、作った藍玉を紺屋に
販売していました。

良い藍を作るう、阿波の藍に負けない藍にしようと考えていました。そ
のつに、相撲番付の形を利用して、良い藍を栽培した農家を順番に、
大関、関脇、小結・・・とあてた「武州自慢藍玉力競」の番付表を作
りました。

この番付表は、渋沢栄一記念館に拡大して表示されています。「藍田は
家を興す」と言われた藍は、経済人渋沢栄一のルーツと言ってもよいで
しょう。



場所 衣川台通学路 花壇



オカリナクラブ

<オカリナ演奏会>のお知らせ

日時 6月26日(日) 午後2時~3時

場所 衣川迎賓館(南自治会館)

現況 コロナ対策をしっかりとやる中での演奏会に向けて

練習中です!



雑役係 加藤詔三 (8 組)

衣川台のウオーキングを楽しむ方たちのサークルです

ご家族の介護や、孫ちゃんのお世話をされる年代の方たちが多く、お忙しい合間を縫ってのご参加です。
(コロナ情勢も窺いながらです)

【今年度 前半の行事計画は次の通りです】

2/10 (守山) 菜の花畑ウオーク…………… コロナ情勢不穏により中止

3/24 (烏丸半島) 琵琶湖博物館…………… 琵琶湖の生態と巨大水槽



琵琶湖博物館



御呂戸川堤の満開桜

4/ 2 御呂戸川堤の花見ウオーク …… 近くでこんなに美しい景色

4/28 (仰木) 名水の里で野外料理

5/26 (雄琴) ハーブガーデン

7/26~27 憧れの信州へ!! …………… 木曾路の宿場を散策し、信濃路の花と温泉、山岳美の展望と、牧歌的な大自然を満喫

興味のある方たちを歓迎します。 ご連絡ください。

代表 10組 岡田 融 (☎ 573-1768)

お 知 ら せ

都市計画道路 仰木本堅田線の工事予定について

衣川台の北入口である明神橋付近の県道仰木本堅田線の拡幅工事が行われており、既に JR 付近から天神山保育園までは完成し、現在、天神山自治会付近から明火橋付近の工事が行われています。そこで滋賀県大津市土木事務所道路計画課に今後の工事計画・工事予定時期について聞きました。

令和 4 年度 仮設橋工事

令和 5 年度 本線拡幅・歩道橋工事 となるようです。

【都市計画道路 本堅田衣川線 街路整備事業】



R4.4.12 滋賀県大津土木事務所



衣川天満宮 例大祭

衣川天満宮の例大祭は、コロナ禍により3年連続で宵宮イベント、子供神輿巡行の行事が取りやめとなり、規模を縮小してお渡り式～式典神事が行われ梶原会長が出席しました。来年こそ、宵宮・子供神輿が執り行われ子供達の笑顔が見られることを祈願しております。



お渡り式も大鳥居から神殿までに規模を縮小して実施されました。



神事前に衣川自治会子供による太鼓の演奏



神事が始まると神輿は巡行されることなく格納

南自治会館が明るくなりました

南自治会館の室内灯がLED球に交換されました。室内がメッチャ明るくなっています。

作業をしていただいた7組の荒川さん・12組の野間さん・5組の中村さん。そしてLED球を提供していただいた野間さん。また古い電球の処分には中村さん・9組の前田さんのご協力、ありがとうございました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



衣川台自治会ホームページ

<https://www.kinugawadai.com/>



編集後記

新型コロナウイルスがなかなか収束せず今年度事業の先行きが見通せませんが、事業が中止になれば空いた紙面を使って皆さんに役に立つ記事を掲載して行きたいと思っています。

1組 松田